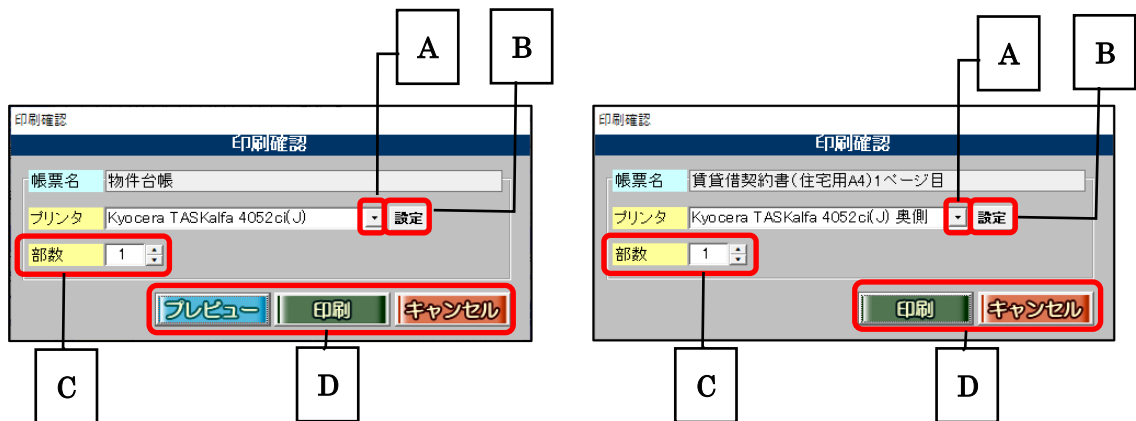


## 帳票の印刷前に印刷設定する

【注意！】 Writing 系の PDF（例：CubePDF）や Microsoft XPS Document Writer を指定した場合、動作を制御できない場合があります。

（例）：印刷部数「2」を指定し CubePDF を使用したが、2 枚出てこない。

帳票を印刷する際、[印刷確認] ウィンドウを表示し印刷設定を行うことができます。

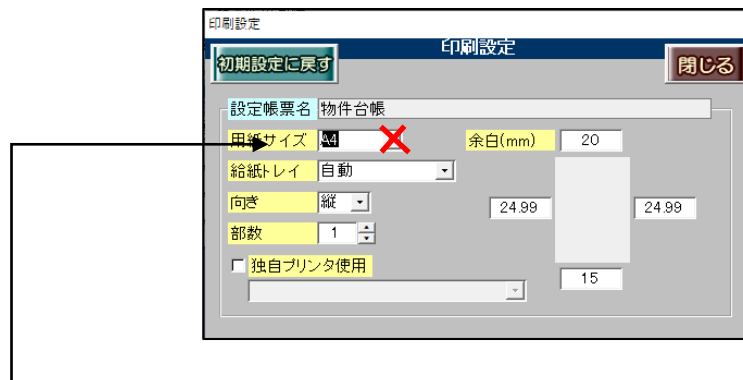


### A. 「プルダウン」にてプリンタを指定します。

マスターデータ登録画面で指定したプリンタを初期値に表示します。指定したプリンタ以外のプリンタに変更することができます。

### B. [設定] ボタンにて印刷の向き、部数、余白等を調整します。

[印刷設定] ウィンドウは、マスターデータ登録画面で設定した情報を初期値に表示します。変更した情報はマスターデータ登録画面にデータ保存されます。




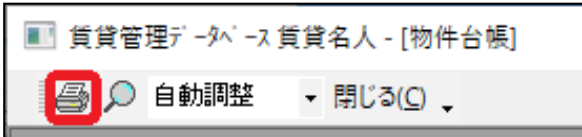

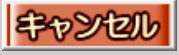
※「用紙サイズ」を変更して利用できるようには見えますが、賃貸名人側に拡大・縮小機能が付いていないため思う通りに印刷できない恐れがあります。こちらは触れないことをお勧めします。

**C. 「部数」にて印刷枚数を指定します。**

マスターデータ登録画面で設定した「部数」を初期値に表示します。

一時的に印刷枚数を変更する場合に「部数」を変更します。変更した「部数」はデータ保存されません。毎回、印刷部数を変更させたい場合は [設定] ボタンの「部数」を利用します。

**D. 「印刷確認」 ウィンドウ内に配置しているボタンの動作は下表の通りです。**

|   |   |
|---|---|
|    | <p>画面上で印刷レイアウトを確認することができます。</p> <p>[プレビュー] ボタンの内容確認後に印刷を行う場合は画面左上に表示するプリンターマークから作業いただけます。印刷の「部数」については [印刷設定] ウィンドウの数値を用いた制御を取ることができない場合があります。あらためて設定し直してください。</p>  <p>※ [プレビュー] ボタンは、<br/>レポート形式の帳票（例：家主台帳）で表示します。</p> |
|  | <p>設定した内容を参照し帳票の印刷を実行します。</p>   |
|  | <p>印刷はせず「印刷確認」ウィンドウを閉じます。</p>   |